

駐車場、バックで駐車中...

止まっていた車に衝突

酒気帯び運転の疑い、男逮捕

「自宅で酒を飲んだ後、運転した」と供述

◇違反だと...分かってやってる、『飲酒運転』 「飲酒運転は事故でなく犯罪」◇

2018/1/28(日) 21:59

埼玉県の警察は28日、道交法違反(酒気帯び運転)容疑で、会社員の男(57)を現行犯逮捕した。逮捕容疑は28日午前10時半ごろ、埼玉県の温泉施設の駐車場で、酒気帯び状態で乗用車を運転した疑い。同署によると、男は駐車場に停車するためバックした際、止めてあった男性(79)の乗用車に衝突。駆け付けた同署員が検知したところ、アルコールが検出された。男は「自宅で酒を飲んだ後、運転した」と供述しているという。

市職員 酒気帯び運転の疑いで逮捕

交差点で信号待ちをしていた車に追突

◇違反だと...分かってやってる、『飲酒運転』 「飲酒運転は事故でなく犯罪」◇

2018/1/28(日) 22:49

奈良県の某市の職員の男(54)が酒気帯び運転の疑いで現行犯逮捕されました。警察の調べによりますと、容疑者は、28日午後4時20分頃、奈良県の県道で、酒を飲んだ状態で軽乗用車を運転した疑いがあります。容疑者は、交差点で信号待ちをしていた車に追突する事故を起こしていて、容疑者の呼気から基準値を超えるアルコールが検出されたということです。警察の調べに対して容疑者は「飲酒をしたあとに車を運転した結果、事故を起こしました」と容疑を認めているということです。

信号、横断歩道のない交差点 右折時、歩行者はねる

歩行者は、地面に頭を打ち、病院に搬送されたが、翌日、死亡

◇交差点 右折時 直進車に気を取られ、歩行者に気づかなかった◇

2018/1/29(月) 7:55

27日午後6時40分ごろ、埼玉県の交差点で、買い物から帰宅途中だった男性(69)が軽乗用車にはねられた。地面に頭を打ち、病院に搬送されたが、翌日、死亡が確認された。警察によると、軽乗用車を運転していた女性会社員(29)が右折する際、左から来ていた車に気を取られ、男性に気づかなかったという。現場には信号機、横断歩道ともなかった。同署が自動車運転処罰法違反(過失致死)の疑いで捜査している。